

平成23年 社会生活基本調査 調査結果

「平成23年社会生活基本調査」のうち、総務省統計局から公表された「生活時間に関する結果」及び「生活行動に関する結果」の福岡県関係分の概要である。

【要 約】

1 調査の概要

(1) 調査目的

社会生活基本調査は、生活時間の配分や自由時間における主な活動の状況など国民の社会生活の実態を明らかにするための基礎資料を得ることを目的としている。

(2) 調査期日

平成23年10月20日現在
(前回 平成18年10月20日現在)

(3) 調査対象

全国で約8万3千世帯、うち福岡県は約2,200世帯

(4) 調査事項

1日の生活時間の配分、過去1年間の生活行動に関する事項

2 主な用語の説明

- ・1次活動……睡眠、食事など生理的に必要な活動
- ・2次活動……仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
- ・3次活動……1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動
- ・行動者率……過去1年間（平成22年10月20日から平成23年10月19日まで）に該当する種類の活動を行った人数の10歳以上人口に占める割合

3 主な結果

(1) 生活時間に関する結果

- ・1日の生活時間の配分
1次活動時間が7分、3次活動時間が8分増加し、2次活動時間が16分減少した。
- ・仕事時間
有業者の仕事時間が18分減少した。

(2) 生活行動に関する結果

- ・ボランティア活動
行動者率は27.3%で、全国より1.0ポイント高い。
「災害に関係した活動」がH18調査より2.2ポイント高い2.9%となった。
- ・趣味・娯楽
行動者率は83.5%で、全国より1.3ポイント低い
「スポーツ観覧(テレビ・DVDなどを除く)」の行動者率は全国4位の21.7%であった。

【内 容】

生活時間について

1 一日の生活時間

(1) 概観

○仕事時間の減少により2次活動時間が16分短くなった

1日の生活時間は、睡眠などの1次活動時間が10時間40分、仕事などの2次活動が6時間44分、休養・くつろぎなどの3次活動が6時間35分となっている。

前回（平成18年）に比べ1次活動が7分長くなり、仕事時間が減少したことにより、2次活動が16分短くなり、3次活動が8分長くなっている。

男女別にみると1次活動と2次活動の時間は女性の方が長く、3次活動の時間においては男性の方が長い。

表1 男女別、行動の種類別生活時間 H18. H23-週全体（福岡県）

	総数			男			女		
	H18	H23	増減	H18	H23	増減	H18	H23	増減
1次活動	10.33	10.40	0.07	10.28	10.38	0.10	10.37	10.42	0.05
睡眠	7.41	7.46	0.05	7.51	7.57	0.06	7.33	7.37	0.04
身の回りの用事	1.15	1.19	0.04	1.04	1.08	0.04	1.24	1.28	0.04
食事	1.37	1.35	-0.02	1.33	1.33	0.00	1.40	1.38	-0.02
2次活動	7.00	6.44	-0.16	7.02	6.34	-0.28	6.58	6.54	-0.04
通勤・通学	0.29	0.28	-0.01	0.38	0.35	-0.03	0.22	0.22	0.00
仕事	3.48	3.27	-0.21	5.04	4.32	-0.32	2.40	2.28	-0.12
学業	0.39	0.43	0.04	0.42	0.49	0.07	0.36	0.38	0.02
家事	1.23	1.26	0.03	0.15	0.16	0.01	2.23	2.29	0.06
介護・看護	0.03	0.03	0.00	0.02	0.02	0.00	0.03	0.04	0.01
育児	0.14	0.11	-0.03	0.08	0.04	-0.04	0.20	0.18	-0.02
買い物	0.24	0.26	0.02	0.13	0.16	0.03	0.34	0.34	0.00
3次活動	6.27	6.35	0.08	6.30	6.47	0.17	6.24	6.24	0.00
移動（通勤・通学を除く）	0.31	0.30	-0.01	0.31	0.28	-0.03	0.31	0.31	0.00
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.32	2.33	0.01	2.33	2.34	0.01	2.32	2.31	-0.01
休養・くつろぎ	1.22	1.35	0.13	1.19	1.35	0.16	1.26	1.34	0.08
学習・自己啓発・訓練	0.11	0.11	0.00	0.10	0.11	0.01	0.11	0.10	-0.01
趣味・娯楽	0.44	0.43	-0.01	0.52	0.53	0.01	0.37	0.34	-0.03
スポーツ	0.14	0.14	0.00	0.20	0.19	-0.01	0.09	0.09	0.00
ボランティア活動・社会参加活動	0.07	0.04	-0.03	0.05	0.04	-0.01	0.08	0.04	-0.04
交際・付き合い	0.23	0.21	-0.02	0.21	0.20	-0.01	0.23	0.22	-0.01
受診・療養	0.10	0.08	-0.02	0.08	0.05	-0.03	0.11	0.10	-0.01
その他	0.13	0.17	0.04	0.11	0.16	0.05	0.15	0.18	0.03

生活時間とは・・・

当結果概要中で用いる生活時間は一人1日あたりの平均行動時間であり、該当する種類の行動をしなかった人を含む全員についての平均である。

2 1次活動

(1) 睡眠

○男性の睡眠時間は女性より長い

睡眠時間は7時間46分で前回より5分増加した。

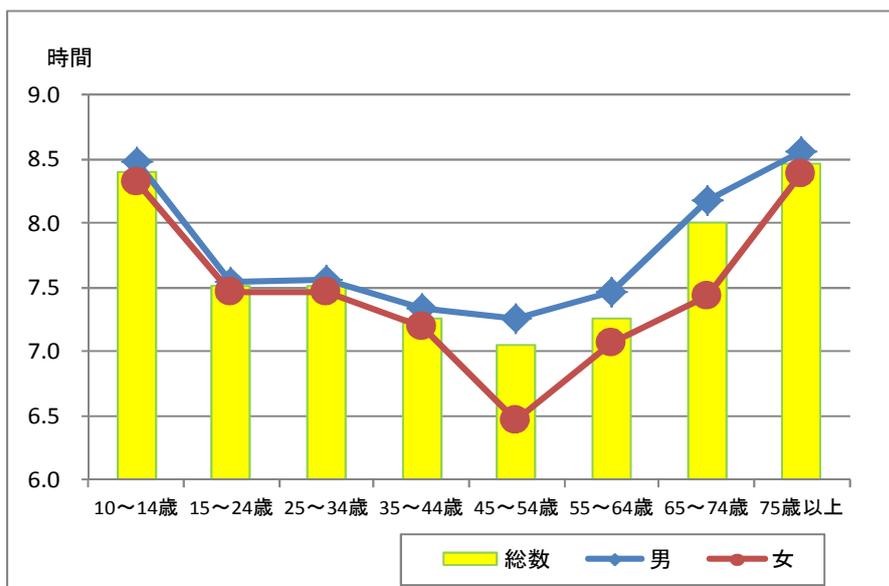
男女別、年齢階級別（表2、図1）にみると、全ての年齢階級において男性の睡眠時間が女性より長くなっている。

表2 男女別、年齢階級別睡眠時間 H23-週全体（福岡県）

（時間.分）

	男	女	総数
10～14歳	8.49	8.32	8.40
15～24歳	7.55	7.46	7.51
25～34歳	7.56	7.47	7.51
35～44歳	7.34	7.19	7.26
45～54歳	7.26	6.47	7.06
55～64歳	7.46	7.07	7.26
65～74歳	8.18	7.44	8.00
75歳以上	8.56	8.39	8.46

図1 男女別、年齢階級別睡眠時間 H23-週全体（福岡県）



3 2次活動

(1) 仕事

○男性 15～24 歳で大幅に減少

仕事時間は、3 時間 27 分で前回より 21 分短くなった。

男女別、年齢階級別仕事時間（表 3、図 2）でみると男性は 45～54 歳及び 65～74 歳を除く全ての年齢階級で減少しており、特に若年の 15～24 歳での減少が顕著である。

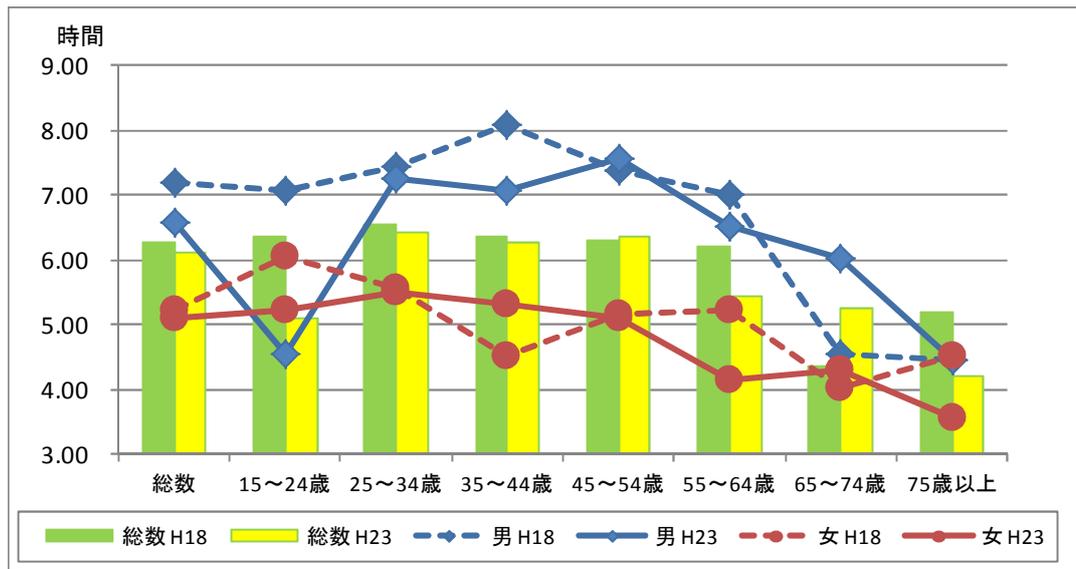
女性は、15～24 歳での減少とともに、75 歳以上の減少幅が大きくなっている。

表 3 男女別、年齢階級別仕事時間 H18. H23-週全体・有業者（福岡県）

（時間.分）

	男			女			総数		
	H18	H23	増減	H18	H23	増減	H18	H23	増減
総数	7.20	6.59	-0.21	5.23	5.10	-0.13	6.28	6.10	-0.18
15～24歳	7.08	4.56	-2.12	6.04	5.22	-0.42	6.35	5.10	-1.25
25～34歳	7.42	7.24	-0.18	5.56	5.50	-0.06	6.54	6.42	-0.12
35～44歳	8.08	7.08	-1.00	4.52	5.31	0.39	6.36	6.27	-0.09
45～54歳	7.36	7.56	0.20	5.15	5.11	-0.04	6.30	6.37	0.07
55～64歳	7.02	6.51	-0.11	5.23	4.16	-1.07	6.21	5.43	-0.38
65～74歳	4.56	6.03	1.07	4.02	4.29	0.27	4.37	5.25	0.48
75歳以上	4.46	4.46	0.00	4.52	3.56	-0.56	5.19	4.21	-0.58

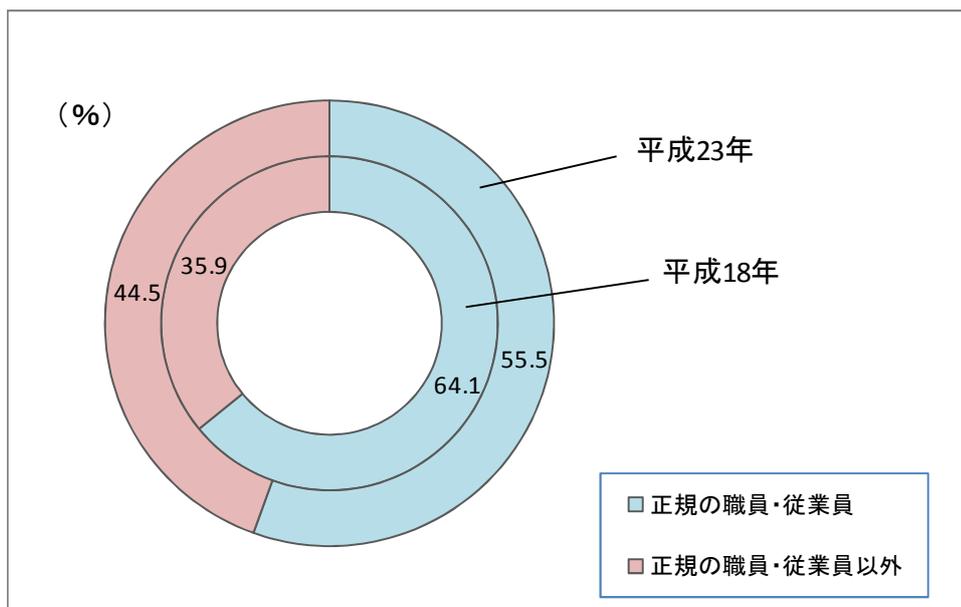
図 2 男女別、年齢階級別仕事時間 H18. H23-週全体・有業者（福岡県）



○前回より正規の職員・従業員の割合が減少

雇用形態別構成割合（図3）をみると、仕事時間の短い正規の職員・従業員以外の割合が前回より8.6%高まり、44.5%となった。仕事時間の減少の一因と考えられる。

図3 雇用形態別構成割合 H18. H23（福岡県）



(2) 学業

○高校生平日の学業時間は全国より長い

学業時間は43分となり、前回より4分増加し、全国6位となった。

高校生の平日の学業時間が、全国より1時間9分長（表4）いため押し上げたと考えられる。

表4 教育を受けている時期の区分別学業時間 H23（福岡県、全国）

	週全体			平日			土曜日			日曜日		
	福岡県	全国	福岡県-全国									
小学生	5.19	5.05	0.14	7.10	6.47	0.23	1.01	0.57	0.04	0.19	0.44	-0.25
中学生	6.02	5.55	0.07	7.38	7.31	0.07	2.37	2.13	0.24	1.28	1.35	-0.07
高校生	6.36	5.46	0.50	8.21	7.12	1.09	2.54	2.31	0.23	1.35	1.53	-0.18
その他の在学者	4.32	3.55	0.37	5.59	4.59	1.00	1.04	1.26	-0.22	0.46	1.02	-0.16

(3) 家事関連時間

○男性 38 分、女性 3 時間 25 分、大幅な男女差あり

男女別家事関連時間（表 5）は、男性は前回との増減が無く、女性は 5 分増加した。
男女の差をみると、前回同様、女性の方が 2 時間 40 分以上家事関連時間が長い状況は変わっていない。

表 5 男女別家事関連時間 H18. H23-週全体（福岡県）
（時間・分）

家事関連		
総数	H18	2.04
	H23	2.06
	増減	0.02
男	H18	0.38
	H23	0.38
	増減	0.00
女	H18	3.20
	H23	3.25
	増減	0.05
男-女	H18	-2.42
	H23	-2.47

○妻の分担割合は共働き世帯、夫有業妻無業世帯で大差無し

夫と妻別に家事関連時間（表 6）をみると、「共働き世帯」と「夫が有業で妻が無業の世帯」における妻の分担割合に大差がないことがわかる。

表 6 夫・妻別家事関連時間 H23-週全体（福岡県）

（時間・分）

	共働き世帯	夫が有業で妻が無業の世帯	夫が無業で妻が有業の世帯	夫も妻も無業の世帯
夫	0.24	0.37	1.02	1.10
妻	4.20	6.53	3.10	4.46
妻の分担割合	91.5%	91.8%	75.4%	80.3%

注）分担割合 = $100 \times (\text{妻の時間}) / (\text{夫と妻の合計時間})$

下記世帯の夫（妻）

「夫婦のみの世帯」, 「夫婦と子供の世帯」, 「夫婦と親の世帯」, 「夫婦, 子供と親の世帯」

家事関連時間とは・・・

「家事」、「介護・看護」、「育児」、「買い物」の行動時間の計

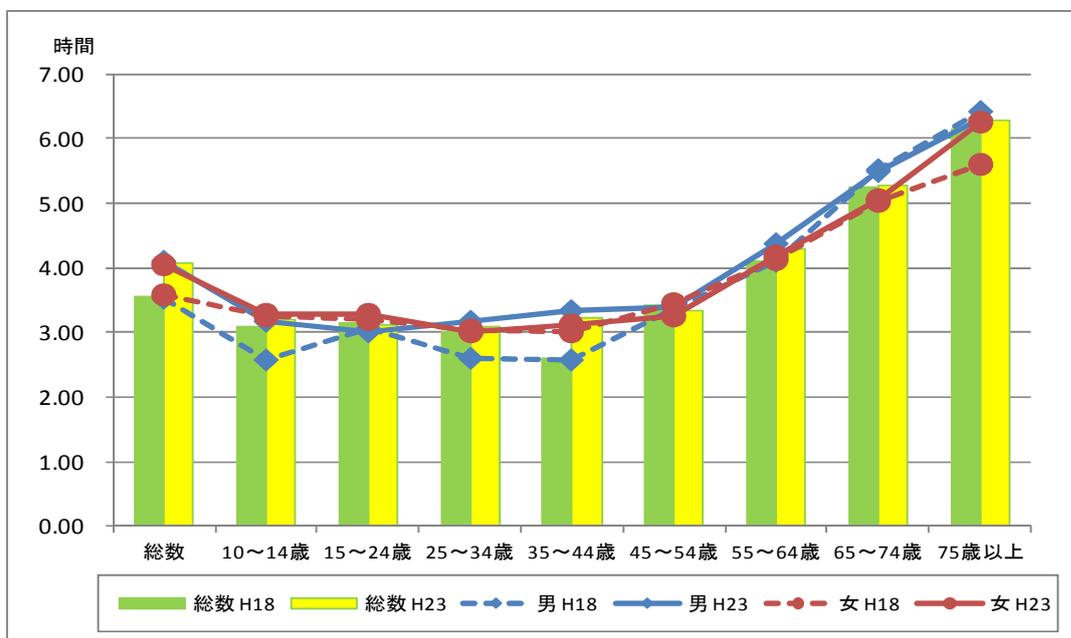
4 3次活動

(1) 休養等自由時間活動

○年齢階級が上がるほど長くなる休養等自由時間活動

男女別、年齢階級別に休養等自由時間活動（図4）をみると、年齢階級が上がるほど時間が長くなる傾向にあることがわかる。前回より35～44歳の男性が37分長く3時間33分となり、45～54歳の女性が19分短く3時間26分となっている。（【資料】図4 関係参照）

図4 男女別、年齢階級別休養等自由時間活動 H18. H23-週全体（福岡県）



休養等自由時間活動とは・・・

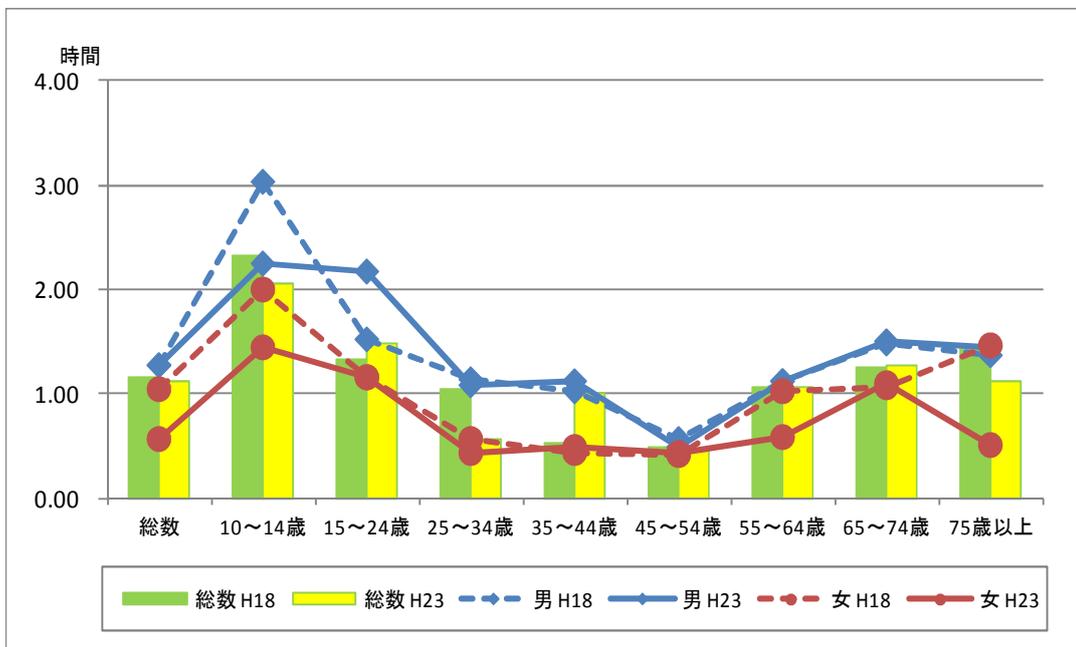
「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」及び「休養・くつろぎ」の行動時間の計

(2) 積極的自由時間活動

○若年層、高年層の積極的自由時間活動が長い

男女別、年齢階級別に積極的自由時間活動時間（図5）をみると男女とも若年層及び高齢層の積極的自由時間活動時間が長い。これを行動の種類別（【資料】図5 関係参照）にみると、前回に比べ10～14歳の男性はスポーツ時間の減少から、75歳以上の女性はボランティア活動・社会参加活動時間の減少から、それぞれ39分及び55分と大幅に短くなっている。

図5 男女別、年齢階級別積極的自由時間活動 H18. H23-週全体（福岡県）



積極的自由時間活動とは・・・

「学習・自己啓発・訓練」、「趣味・娯楽」、「スポーツ」、「ボランティア活動・社会参加活動」の行動時間の計

生活行動について

1 概観

○福岡県はほぼ全国平均並みの生活行動

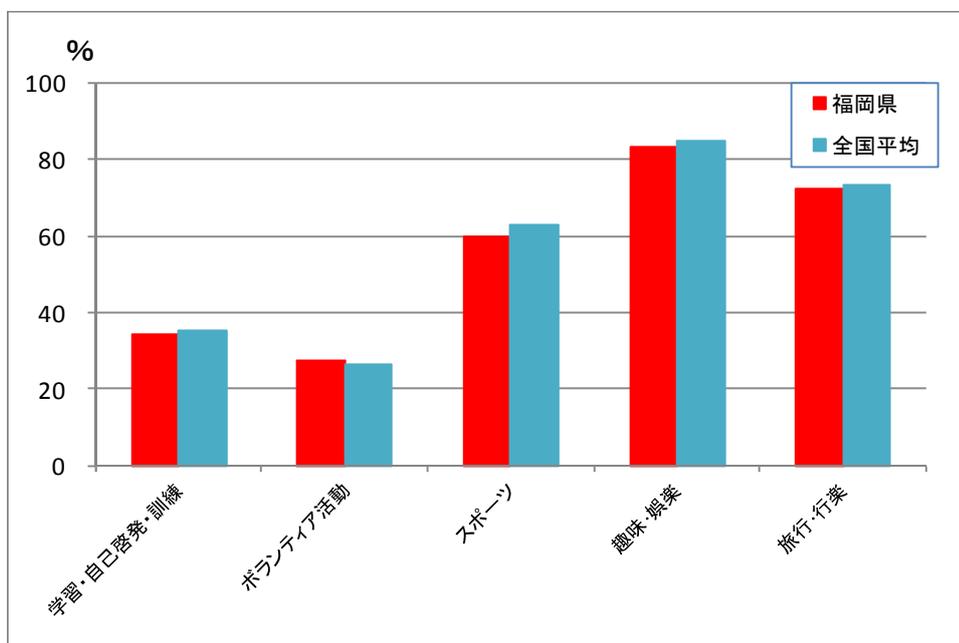
生活行動を全国平均と比較する（表7、図6）と、スポーツについては若干差があるものの、ほぼ全国平均並みの生活行動をとっている。

表7 生活行動別行動者率 H23（福岡県・全国平均）

	学 習 ・ 自 己 啓 発 ・ 訓 練	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動	ス ポ ー ツ	趣 味 ・ 娯 楽	旅 行 ・ 行 楽
福 岡 県	34.2	27.3	59.6	83.5	72.1
全 国 平 均	35.2	26.3	63.0	84.8	73.2
福 岡 県 - 全 国	-1.0	1.0	-3.4	-1.3	-1.1

(%)

図6 生活行動別行動者率 H23（福岡県・全国平均）

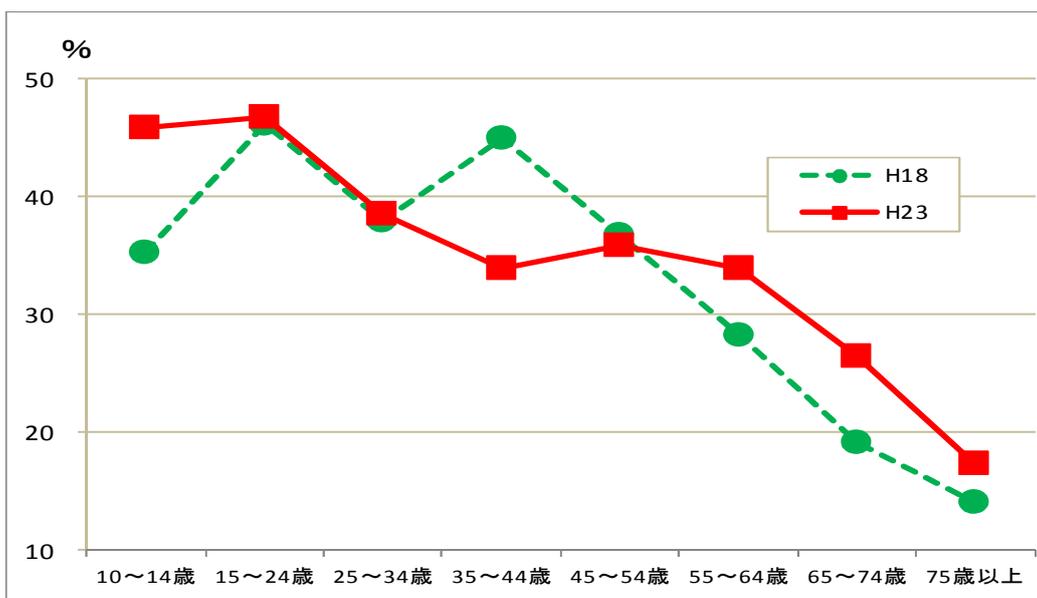


2 学習・自己啓発・訓練

○「学習・自己啓発・訓練」の行動者率が増加

年齢階級別（図7）で見ると、35～44歳を除くほぼ全ての年齢階級で行動者率が増加している。

図7 年齢階級別「学習・自己啓発・訓練」行動者率 H18. H23（福岡県）



○パソコン、ビジネス関係で男性の行動者率が高い

男女別、種類別（表8）で見ると、「パソコンなどの情報処理」、「商業実務・ビジネス関係」は男性の行動者率が高く、「芸術・文化」、「家政・家事」、「介護関係」は女性の行動者率が高くなっている。

表8 男女別、種類別「学習・自己啓発・訓練」行動者率 H23（福岡県）

	パソコンなどの情報処理	芸術・文化	家政・家事	英語	人文・社会・自然科学	商業実務・ビジネス関係	介護関係	英語以外の外国語	その他
男	14.5	6.5	5.1	9.4	7.1	7.6	1.9	2.3	7.2
女	9.2	11.1	12.2	7.7	4.8	3.5	5.3	2.9	7.5
総数	11.7	8.9	8.8	8.5	5.9	5.4	3.7	2.6	7.4

学習・自己啓発・訓練とは・・・

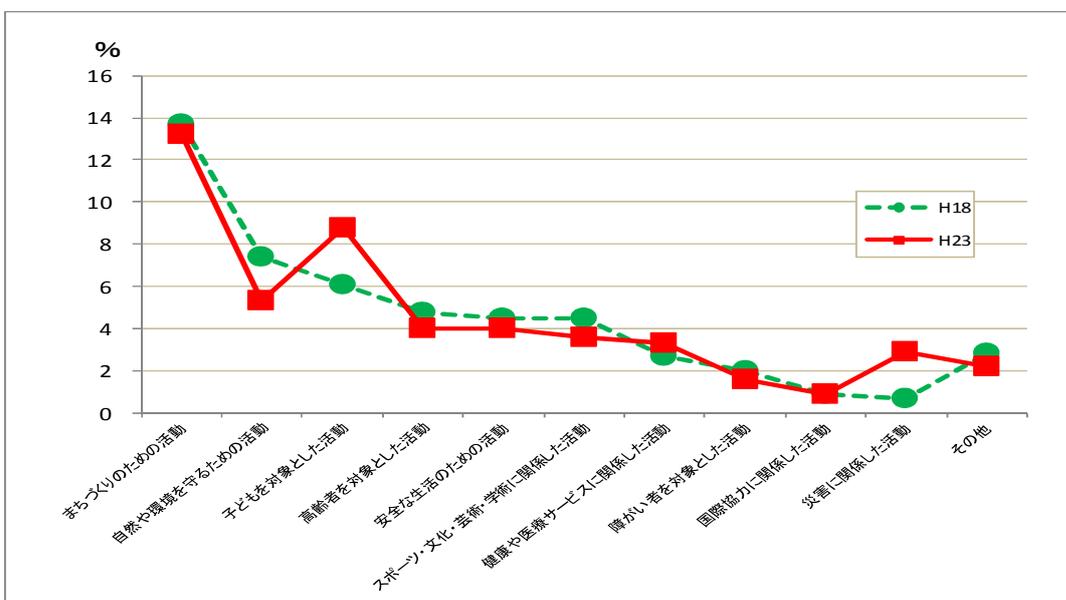
個人の自由時間の中で行う学習・自己啓発・訓練で、社会人が仕事として行うものや、学生が学業として行うものは除く

3 ボランティア活動

○前回より「災害に関係した活動」が増加した

種類別(図8)でみると、前回に比べ概ね減少している中で「災害に関係した活動」が0.7%から2.9%へと2.2ポイント増加しており、東日本大震災の影響がでたものと考えられる。

図8 種類別「ボランティア活動」行動者率 H23(福岡県)



ボランティア活動とは・・・

報酬を目的としないで自分の労力、技術、時間を提供して地域生活や個人・団体の福祉増進のために行う活動をいう。

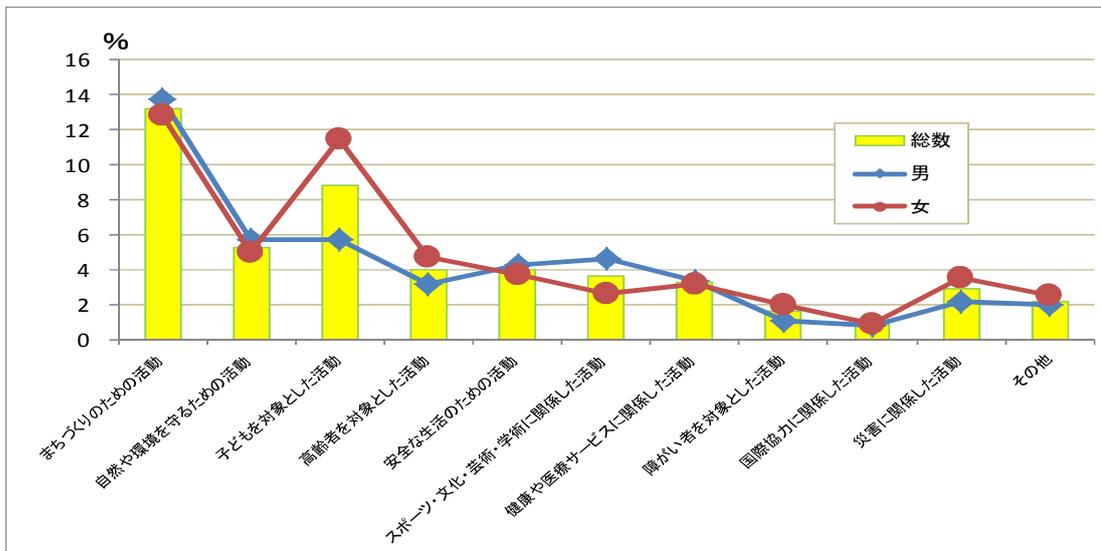
活動のための交通費など実費程度の金額の支払いを受けても報酬とみなさず、その活動はボランティア活動に含む。

なお、ボランティア団体が開催する催し物などへの単なる参加は除く。

○「子どもを対象とした活動」は男女で大差あり

男女別、種類別(図9)にみると「子どもを対象とした活動」については、男性5.7%に対し、女性が11.5%と5.8%の差があることがわかる。

図9 男女別、種類別「ボランティア活動」行動者率 H23(福岡県)

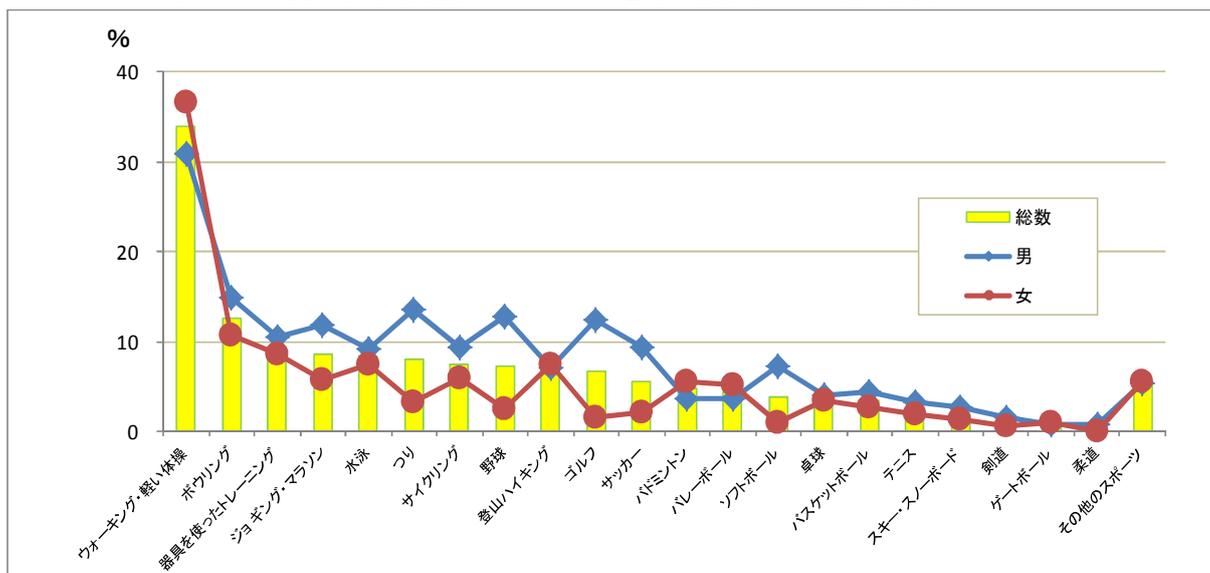


4 スポーツ

○全般的に男性の行動者率が高い

男女別、種類別（図10）でみると、ほとんどの種類において女性に比べ男性の行動者率が高く、特に「つり」、「野球」、「ゴルフ」については顕著である。

図10 男女別、種類別「スポーツ」行動者率 H23（福岡県）



スポーツとは・・・

個人の自由時間の中で行うスポーツをいう。

学生が体育の授業で行うものや職業スポーツ選手が仕事として行うものを除く。

○剣道は全国2位の行動者率

スポーツのうち「剣道」については、行動者率が鹿児島県に次いで全国2位となっている。

表9 「剣道」行動者率ランキング H23

(%)

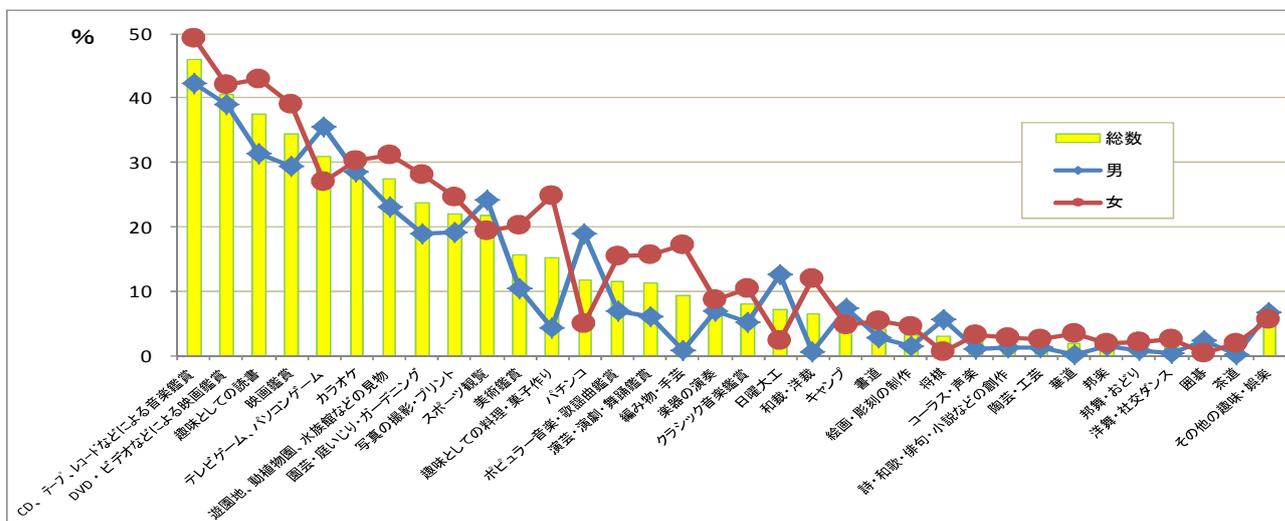
順位	都道府県	剣道
1	鹿児島	1.1
2	福岡県	1.0
	東京都	1.0
4	栃木県	0.9
	岐阜県	0.9
	高知県	0.9
7	茨城県	0.8
	福井県	0.8
	愛知県	0.8
	京都府	0.8
	兵庫県	0.8
	島根県	0.8
	長崎県	0.8
全国		0.7

5 趣味・娯楽

○女性は「趣味としての読書」行動者率が高い

男女別、種類別（図11）でみると、男女における好みははっきりとわかれていることがわかる。男女ともCD、テープ、レコードなどによる音楽鑑賞及びDVD、ビデオなどによる映画鑑賞の行動者率が高いが、男性は女性に比べ「テレビゲーム・パソコンゲーム」が35.5%と高く、女性は男性に比べ「趣味としての読書」が43.0%と高い。

図11 男女別、種類別「趣味・娯楽」行動者率 H23（福岡県）



趣味・娯楽とは…

個人の自由時間の中で行うもの。スポーツ観覧、映画鑑賞等

○「スポーツ観覧」は全国4位の行動者率

趣味・娯楽の種類のうち「スポーツ観覧(テレビ、DVDなどは除く)」については前回に比べ4.3%減少したものの愛知県と並び全国4位となった。

表10 「スポーツ観覧(テレビ、DVDなどは除く)」行動者率ランキング H23

(%)

順位	都道府県	スポーツ 観 覧 (テレビ・ DVDなど は除く)
1	広島県	27.6
2	宮城県	24.6
3	山口県	21.9
4	福岡県	21.7
	愛知県	21.7
6	北海道	21.5
7	東京都	20.5
8	兵庫県	20.2
9	佐賀県	19.5
10	山梨県	18.9
	全国	18.6

6 旅行・行楽

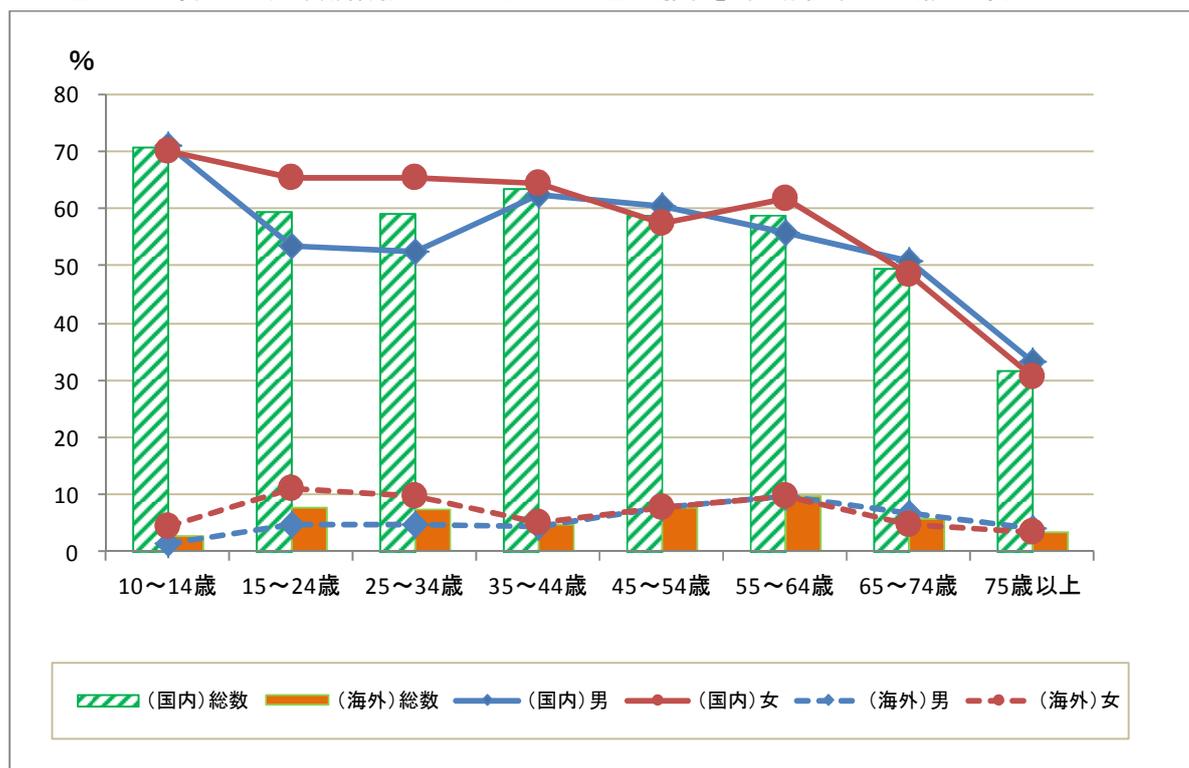
○国内旅行、海外旅行ともに女性の行動者率が高い

1泊2日以上の旅行行動者率を男女別、年齢階級別（表1-1、図1-2）にみると、国内、海外ともに女性の行動者率が高く、特に若年層において顕著である。

表1-1 男女別、年齢階級別「1泊2日以上旅行」行動者率 H23(福岡県)

		(%)							
		10～14歳	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65～74歳	75歳以上
国内	男	70.9	53.4	52.5	62.3	60.3	55.7	50.8	33.3
	女	70.0	65.2	65.3	64.3	57.4	61.6	48.4	30.7
	総数	70.5	59.3	59.1	63.3	58.8	58.8	49.5	31.7
海外	男	1.5	4.7	4.7	4.4	7.7	9.6	6.8	4.1
	女	4.4	11.0	9.8	5.2	7.8	9.7	4.8	3.4
	総数	2.9	7.8	7.4	4.8	7.8	9.7	5.7	3.6

図1-2 男女別、年齢階級別「1泊2日以上旅行」行動者率 H23(福岡県)



旅行・行楽とは・・・

仕事や学業などを含めた旅行・行楽を対象としている。
旅行は、1泊2日以上にわたって行う全ての旅行をいう。